

## 第Ⅱ期子ども・子育て支援事業計画策定のための アンケート調査にご協力ください【案5】

—凡例—

- 必：国の必須設問  
 任：国の任意設問  
 独：富津市独自設問  
 案：今年度提案の設問（赤字）



皆様には、日頃から市政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、今後の教育・保育・子育て支援の方向性を定める「第Ⅱ期富津市子ども・子育て支援事業計画」（2020年度～2024年度）の作成にあたり、子育て世代の皆さまの子ども・子育て支援に関する利用希望・ご意見を把握したく、アンケートを実施することにいたしました。

このアンケートは、就学前の子どもの保護者の方を対象にしています。きょうだいなどで、このアンケート用紙が複数届く場合がありますが、お子さん一人ひとりの利用希望や状況を把握するため、できる範囲で結構ですので、それぞれのアンケート用紙での回答にご協力ください。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

設問も多く大変恐縮ですが、富津市を安心して子育てのできるまちとしていくために必要な調査ですので、ご協力をお願いいたします。

平成30年●月

富津市長 高橋 恭市

### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、宛名のお子さんの保護者の方がご記入してください。  
（無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません）
- 2 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。  
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容をご記入してください。
- 4 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で、ご記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問にご回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、●月●日(●)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

富津市健康福祉部子育て支援課子ども家庭係 0439-80-1256

## 調査実施の趣旨とその目的

市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的な給付・事業に取り組んでいます。（平成 27 年度から実施）。

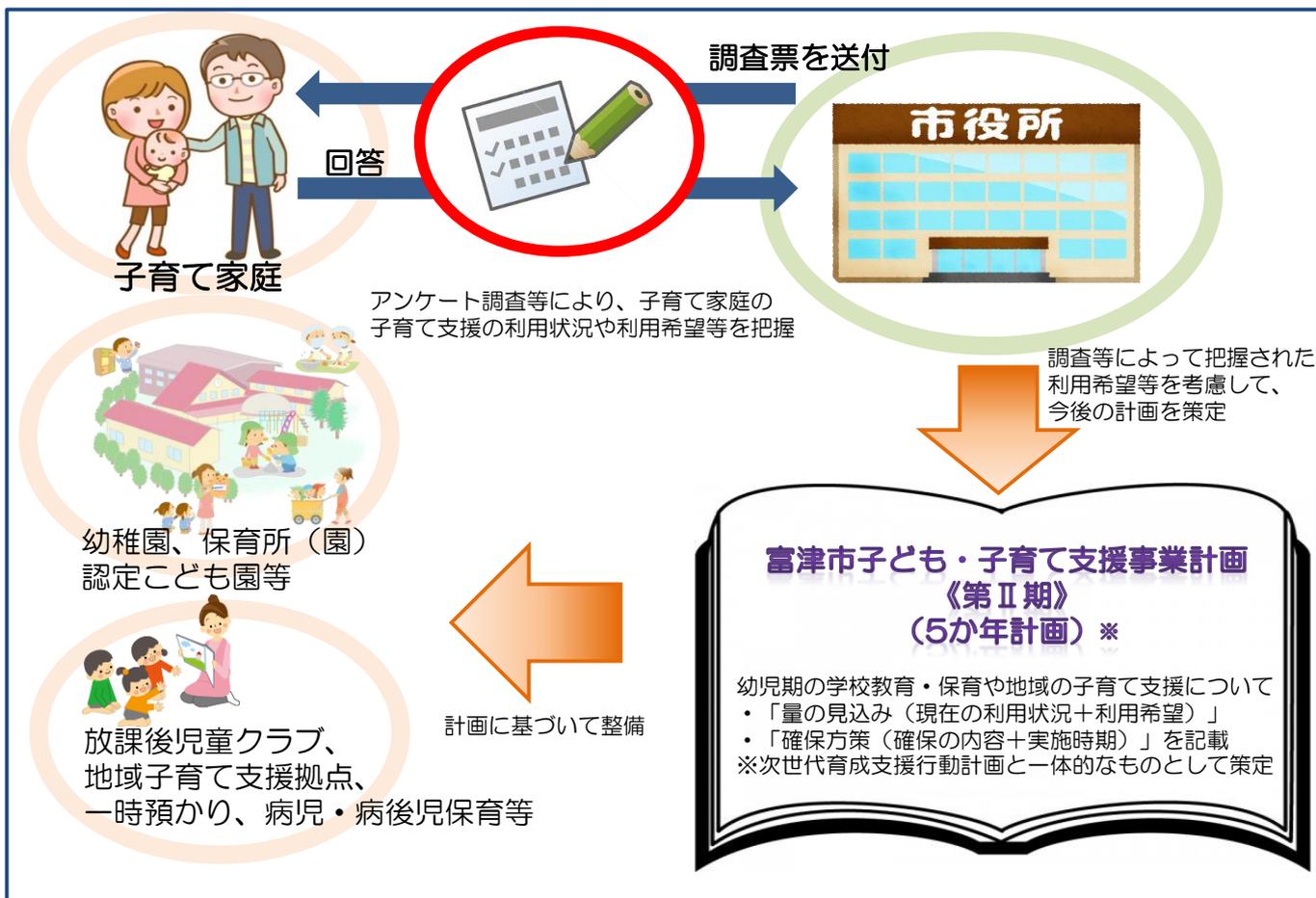
本調査は、2020 年度～2024 年度の 5 年間を対象とした「第Ⅱ期富津市子ども・子育て支援事業計画」において確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、子育て世代の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園： 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園）： 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園： 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て支援： 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援の意味で用いています
- 教育： 家庭での教育を含めた広い意味と幼児期における教育の意味で用いています
- 教育・保育事業： 定期、非定期を問わず幼稚園、保育所（園）、認定こども園等に通わせたり、預けることで教育・保育等を行う事業

## 市の取り組みについてうかがいます。

- 独** 問1 市は平成27年度から第Ⅰ期の富津市子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援に取り組んでいます。市の子育ての環境や支援に対する満足度をお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い	←—————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

## お住まいの状況についてうかがいます。

- 必** 問2 お住まいの地区はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

- |            |         |          |         |          |
|------------|---------|----------|---------|----------|
| 1. 富津地区    | 2. 飯野地区 | 3. 青堀地区  | 4. 大貴地区 | 5. 吉野地区  |
| 6. 佐貴地区    | 7. 湊地区  | 8. 天神山地区 | 9. 竹岡地区 | 10. 金谷地区 |
| 11. 環・関豊地区 |         |          |         |          |

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

- 必** 問3 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。 ※(□内に数字でご記入ください)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

- 任** 問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

※また、そのうち一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

きょうだい数 □ 人 一番年下のお子さん 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

- 必** 問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

- 必** 問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

- 必** 問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。  
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |          |         |         |          |            |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 ( ) |
|----------|---------|---------|----------|------------|



**宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。**

**独** 問 12 あなたは子育てに関する情報をどのように入手していますか。(主なもの3つに○)

子育て支援センターで情報入手が可能であることを示す設問

案

- |                             |                                  |
|-----------------------------|----------------------------------|
| 1. 身内の人(親、きょうだいなど)          | 2. 近所の知人や友人                      |
| 3. 子育て支援センター等、地域の子育て関係施設の職員 | 4. 子育て支援センター等、地域の子育て関係施設で知り合った友人 |
| 5. 保育所(園)、認定こども園、幼稚園、学校の職員  | 6. 保育所(園)、認定こども園、幼稚園の子育て仲間       |
| 7. 保健師の家庭訪問や乳幼児健診           | 8. 市役所の子育て関連担当窓口                 |
| 9. 子育てに関するガイドブックやパンフレット     | 10. 子育てに関する講座                    |
| 11. テレビ、ラジオ、新聞              | 12. 子育ての雑誌や育児書                   |
| 13. インターネットでの検索             | 14. 子育て情報アプリ                     |
| 15. SNS                     | 16. 医療機関の医師・看護師                  |
| 17. 情報の入手先がない               | 18. その他( )                       |

**独** 問 13 普段、子育てをしているあなたの気持ちはどうですか。(あてはまる番号すべてに○)

案

1. 子どもがいると毎日楽しい
2. 子育てをすることで自分も成長している
3. 子育てが自分の生きがいになっている
4. 子育てについて不安になったり悩むことがある
5. 生活や気持ちにゆとりがないので、子育てにいらだつことがある
6. 子どもを叩きたくなることや、子どもにあたりたくなることもある
7. 子育てから解放されたいと思うことがある
8. その他( )

虐待に関する設問

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

- 必** 問14 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
 ※ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみにお答えください。（①母親・②父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

	①母親	②父親	
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1	→ 問15へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	→ 問17へ
6. これまで就労したことがない	6	6	

- 任** 問15 問14で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。  
 1～2の設問ごとに、それぞれの日数または時間をお答えください。  
 （□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

	①母親	②父親
1. 「就労日数」、「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  ※ 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。	1週当たり □ 日  1日当たり □□ 時間	1週当たり □ 日  1日当たり □□ 時間
2. 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。  ※ 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。 ※ 時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。 ※ 自営業等で通勤を要しない方は、「勤務開始時刻」と「勤務終了時刻」をお教え下さい。	（24時間制で）  家を出る時刻 □□ 時  帰宅時刻 □□ 時	（24時間制で）  家を出る時刻 □□ 時  帰宅時刻 □□ 時

必 問 16 問 14 で「3. または 4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は問 18 へ  
フルタイムへの転換希望はありますか。（①母親・②父親それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	①母親	②父親
1. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

必 問 17 問 14 で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は問 18 へ  
就労したいという希望はありますか。また、該当する □ 内には数字をご記入ください。（数字は一桁に一字）（①母親・②父親それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	①母親	②父親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） ⇒ 問 18 へ	1	1
2. 1 年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい ⇒ 問 18 へ	2	2
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい ⇒ 問 17-1 へ	3	3

必 問 17-1 問 17 で「3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。希望する就労形態お答え下さい。（①母親・②父親それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	①母親	②父親
1. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労） ⇒ 問 17-3 へ	1	1
2. パートタイム、アルバイト等 ⇒ 問 17-2 へ	2	2

必 問 17-2 問 17-1 で「2. パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいます。1 週間あたりの就労希望日数、1 日あたりの就労希望時間をご記入ください。

	①母親	②父親
1週間あたり	□ □ 日	□ □ 日
1日あたり	□ □ 時間	□ □ 時間

**独** 問 17-3 問 17 で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(①母親・②父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	①母親	②父親
1. 保育所(園)の保育料が高く利用できないため	1	1
2. 希望する保育所(園)に空きがないため	2	2
3. 自分の知識、能力にあう仕事がないため	3	3
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)や介護等、就労する環境が整っていないため	4	4
5. その他( )	5	5

**独** 問 18 前年の世帯年収(税込み)はおよそいくらでしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 収入はない(0円)	2. 1~50万円未満
3. 50~100万円未満	4. 100~200万円未満
5. 200~300万円未満	6. 300~400万円未満
7. 400~500万円未満	8. 500~600万円未満
9. 600~700万円未満	10. 700~800万円未満
11. 800~900万円未満	12. 900万円以上

貧困に関する設問

**独** 問 19 あなたは、ご家庭の経済状況をどのように感じていますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある
----------	----------	-------	-------------	-------------

**独** 問20 あなたの世帯では、お子さんに次のことをしていますか。(①～⑧についてあてはまる番号1つに○)

	している	していない		
		家族の方針ではない	経済的にできない	その他の理由
①毎月お小遣いを渡す →	1	2	3	4
②毎年新しい洋服・靴を買う →	1	2	3	4
③習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる →	1	2	3	4
④学習塾に通わせたり、通信教育を受ける(または家庭教師に来てもらう) →	1	2	3	4
⑤お誕生日のお祝いをする →	1	2	3	4
⑥1年に1回くらい家族旅行に行く →	1	2	3	4
⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる →	1	2	3	4
⑧子どもの保育園行事などへ親が参加する →	1	2	3	4

**独** 問21 次の費用のうち、過去約1年間で経済的理由のために支払いができなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 支払いができなかったことはない<br>2. 保育所(園)・幼稚園等の給食費や保育料<br>3. 保育所(園)・幼稚園等の教材費等<br>4. 家賃・住宅ローン<br>5. 食料品・衣料品<br>6. 医療費<br>7. 光熱費・電話代(固定・携帯・ネット通信料金含む)<br>8. 公的な保険料(年金・健康保険・介護保険)・税金<br>9. 通勤や通学に使う電車やバスの料金<br>10. その他( ) |
|--|

**独** 問22 お子さんの教育・保育費で何が一番負担ですか。(あてはまる番号1つに○)

- |  |
|--|
| 1. 保育料<br>2. 給食費・教材費<br>3. 保育所(園)、幼稚園の遠足・行事の費用<br>4. 制服・靴・鞆など身の回りのもの<br>5. 習い事など保育所(園)、幼稚園以外の教育・保育費<br>6. 特に負担は感じない<br>7. その他( ) |
|--|





**任** 問 24-5 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

1. 富津市⇒ **問 24-6へ** 2. 君津市 3. 木更津市 4. 袖ヶ浦市 5. その他( )

⇒ **問 24-7へ**

**任** 問 24-6 問 24-5 で「1. 富津市」に○をつけた方にうかがいます。

今後、利用したい教育・保育事業の実施場所の地区はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

案

1. 富津地区 2. 飯野地区 3. 青堀地区 4. 大貫地区 5. 吉野地区  
6. 佐貫地区 7. 湊地区 8. 天神山地区 9. 竹岡地区 10. 金谷地区  
11. 環・関豊地区

住居地区と利用したい地区の差を確認する設問

**独** 問 24-7 問 24-1 で「1. 幼稚園」を選択した方にうかがいます。

現在、幼稚園の預かり保育を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 利用している 2. 利用していない

**独** 問 24-8 問 24-1 で「2. 保育所(園)」を選択した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は**問 27へ**

保育所(園)で幼稚園教育を受けることができるとしたら利用しますか。

(あてはまる番号1つに○)

追加設問に解答できなくなるため削除してありません

1. 利用したい 2. 利用したいと思わない 3. どちらともいえない

**独** 問 25 問 24-8 で「1. 利用したい」を選択した方にうかがいます。

保育所(園)での幼稚園教育に何を求めますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 思いやりや道徳心を育てること  
2. 挨拶や礼儀正しさを身に着けること  
3. 遊んだ後の片づけや整理整頓ができること  
4. 子どもの興味・関心に気づき伸ばすこと  
5. 規則正しい生活リズムを身に着けること  
6. 行儀よく食事をする事  
7. 運動やスポーツの能力を高めること  
8. 科学技術等に興味が持てるようにすること  
9. 文字や数字の読み書きに親しむこと  
10. 英語になじみ、話せるようになること  
11. 音楽や美術などの芸術の才能を伸ばすこと  
12. その他( )

**任** 問 26 問 24 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。  
 利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)  
 ※「8」に○をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要がない<br>(「子どもの教育や発達のため」、「子どもの母親か父親が就労していない」などの理由で)       |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている   |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている  |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない   |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない                                       |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない                                     |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない                                   |
| 8. 子どもがまだ小さいため ( <input type="checkbox"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている ) |
| 9. その他 ( )   |

**必** 問 27 すべての方にうかがいます。  
 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)  
 ※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |   |  |
|---|--|
| 1. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)<br>〔利用料：月額 19,800 円～26,000 円〕<br>園によって異なります。 | 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)<br>〔利用料：園によって異なります。〕              |
| 3. 保育所(園)<br>〔利用料：0 円～67, 000 円〕<br>年齢や市民税課税状況によって異なります。            | 4. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)<br>〔利用料：0 円～67, 000 円〕<br>年齢や市民税課税状況によって異なります。 |
| 5. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)<br>〔利用料：各施設が設定します。〕               | 6. ファミリー・サポート・センター<br>(地域住民が子どもを預かる事業)<br>〔利用料：1 時間あたり 700 円程度〕                  |
| 7. その他 ( )  |  |

**必** 問 27-1 問 27 で「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. ～7.」にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の  
利用状況についてうかがいます。**

**独** 問 28 次の地域子育て支援事業を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育て支援センター (乳幼児期の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場をいいます)	1. 知っている 2. 知らない
2. その他保育所(園)で実施している事業	1. 知っている 2. 知らない

**必** 問 29 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターなどを利用していますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

※利用した保育所(園)は、主に利用したところをカタカナ1つに○

1. 子育て支援センター(親子が集まり、子どもを遊ばせたり、相談ができる場)  
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回 程度  
利用した子育て支援センター ア. あおほり子育て支援サロン(青堀保育園)  
イ. もうひとつのお家(和光保育園)

2. その他、保育所(園)で実施している事業  
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回 程度  
利用した保育所(園)  
ア. 飯野    イ. 吉野    ウ. 佐貴    エ. 中央    オ. 竹岡    カ. 金谷  
キ. 峰上    ク. 富津    ケ. 青堀    コ. 和光    サ. 大貴

3. 利用していない

**必** 問 30 問 29 のような子育て支援センターについて、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが利用したい  
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回 程度

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい  
1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □回 程度

3. 利用日数を増やしたいとは思わない

4. 新たに利用したいとは思わない(理由: \_\_\_\_\_ )

**独** 問 31 子育て支援センターにどんなことを求めていますか。どうしたら行きたくなりますか。  
 (主にあてはまる番号3つまで○)

1. 土日祝日の開設
2. 開設時間の延長 (現在 14:30 か 15:00 まで)
3. 発達障害等の専門性の高い相談に対応してくれる
4. 保護者の心身の相談に対応してくれる
5. 玩具の種類、数をもっと増やして欲しい
6. 子どもの絵本や読み聞かせの本の種類を増やして欲しい
7. 子どもが触れる楽器もおいて欲しい
8. ダンスやリトミックなどの教室を開催して欲しい
9. その他 ( )

**任** 問 32 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。  
 (※①～⑳の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○)

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①乳幼児相談・訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②幼児のための家庭教育に関する学級等	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③保育所(園)や幼稚園の園庭開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保育所(園)での公開保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤親子つどいの場「なかよし」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥幼児のこたばの相談会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育て応援サイト「イクトモ」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧療育等支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨1歳児や2歳6か月等の健診	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩電子母子手帳「すくすくふっつんダイアリー」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪産後ケア事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫赤ちゃん休憩室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬子育て応援ガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭子育ての話何でも聴きます窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮公民館のサークルや講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯おひさま広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰子ども会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑲民生委員・児童委員、主任児童委員	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑳チーパス(千葉県子育て応援パスポート事業)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉑児童相談所全国共通ダイヤル189	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

今回追加項目









**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や  
一時預かり等の利用についてうかがいます。**

- 必** 問 38 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)  
※1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所(園)で一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (不定期に利用する場合のみで、通常の就園時間を延長して預かる事業)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. ベビーシッター	□ □ 日
5. その他( )	□ □ 日
6. 利用していない	/

⇒ 問 39 へ

⇒ 問 38-1 へ

- 任** 問 38-1 問 38「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。  
現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他( )	

- 必** 問 39 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。  
(あてはまる番号・記号すべてに○)  
※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。  
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
ア 買物、子どもや親の習い事、リフレッシュ目的等	□ □ 日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	□ □ 日
ウ 不特定の就労	□ □ 日
エ その他( )	□ □ 日
2. 利用したいとは思わない	/



**宛名のお子さんが年長児(5歳・6歳)の方に、小学校就学後の  
放課後の過ごし方の希望をうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、問45へ

- 必** 問41 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)  
 ※それぞれ該当する週当たりの日数を□内に数字でご記入ください。  
 ※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料〔利用料：クラブごとに異なります。また学期中・長期休業期間中でも異なります〕がかかります。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい	
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="text"/> 日くらい	→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	週 <input type="text"/> 日くらい	
6. 公共施設 (公民館、コミュニティセンター、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい	
7. その他 (放課後等デイサービスなどの福祉サービスなど)	週 <input type="text"/> 日くらい	

- 任** 問41-1 問41で「1.自宅」に○をした方にうかがいます。自宅で過ごさせたいと思う理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 自宅でみてくれる人がいる(親、家族)	2. 子どもだけでいられる
3. 行くところ、行く手段がない	4. その他( )

- 必** 問42 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)  
 ※それぞれ該当する週当たりの日数を□内に数字でご記入ください。  
 ※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。  
 ※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい	
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="text"/> 日くらい	→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	週 <input type="text"/> 日くらい	
6. 公共施設 (公民館、コミュニティセンター、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい	
7. その他 (放課後等デイサービスなどの福祉サービスなど)	週 <input type="text"/> 日くらい	

- 任** 問 43 問 41 または問 42 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。  
 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。  
 ((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)  
 ※事業の利用には一定の利用料がかかります。なお、本市では、日曜日・祝日について開設している放課後児童クラブはありません。  
 ※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。  
 (例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

- 任** 問 44 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)  
 ※事業の利用には利用料がかかります。  
 ※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。  
 (例) 08時～18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

**育児休業などについてうかがいます。**

**任** 問 45 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。  
 (①母親・②父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	①母親	②父親
1. 働いていなかった	1	1
2. 取得した(取得中である)	2	2
3. 取得していない	3	3

→ 問46へ  
 → 問45-1へ

**独** 問 45-1 問 45 で「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。  
 次のどちらに該当しますか。また、その理由も選択肢の番号とご記入ください。  
 (主にあてはまる番号3つまで○)

	①母親 (1,2いずれかに○)	②父親 (1,2いずれかに○)
1. 取得できなかった	1	1
2. 取得したくなかった	2	2
上記の理由(下の選択肢の番号を記入。主なもの3つまで)		

選択肢
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他 母親 ( )
父親 ( )

## 子どもの虐待についてうかがいます。

**独** 問 46 次の中で、あなたが児童虐待と感じる行為をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 言葉による脅かしや脅迫をする
2. 子どもがふざけている時に、大声でどなりつける
3. 食事を与えなかったり、衣服を不潔なまま放置する
4. 子どもが理解するまで、長時間かけて説教する
5. 乳幼児を家に残して外出する
6. 子どもにわいせつなものを見せる
7. きょうだい間の扱いに差をつける
8. 子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力をふるう
9. しつけの一環として、家の外に閉め出す
10. 反省するまで部屋に閉じ込める

**独** 問 46-1 あなたは、問 46 (前の設問) のような行為を見聞きしたことがありますか。  
(あてはまる番号 1 つに○)

1. 見聞きしたことがあり、通告をした
2. 見聞きしたことはあるが、通告しなかった
3. 見聞きしたことはない

} → 問 46-2

→ 問 46-3へ

**独** 問 46-2 問 46-1 で「1. 見聞きしたことがあり、通告をした」または「2. 見聞きしたことはあるが、通告しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

その時、あなたはどのように感じましたか？

(主にあてはまる番号 2 つまで○)

1. 聞き分けが良くない子どもだと感じた
2. 子どものためのしつけなので、仕方がないと感じた
3. 心が痛くなった
4. 疲れやストレスがたまっているかも知れないと感じた
5. どこか相談先を教えてあげたいと感じた
6. 許せない行為だと感じた
7. 自分も気を付けないといけないと感じた
8. すぐにやめて欲しいと感じた
9. 特に何も感じない
10. その他 ( )



